

第一回リボンネットワーク懇談会会議録

開催日時 2014年6月2日 14:00～16:00
開催場所 障害者総合支援センター フレンドリー会議室 A
司会進行 早川久子
書記 大森有子
出席者 30名（内リボンネットワーク会議メンバー XX名）

1. 代表挨拶・・・池永芳美

懇談会開催の目的、リボンネットワークの経緯、会員数、も守り活動の概要、現状等の説明

2. セブロス理事長挨拶・・・浜昱子

セブロスの団体概要と設立後の経緯、西東京市との協働の経緯と今後の計画、見守り事業の考え方等の説明

3. リボンネットワークについて（現状や今後の展開・・・池永芳美

- ・ 現在は、参加してくる高齢者も見守り対象としてだけでなく、IT社会に出遅れたくないという強い意志を持ち、IT社会に生きがいや楽しみを見出して、パソコンを生活の道具として使いこなしたいという会員が増えてきた。体験会は、会員のITの技術の向上や、楽しみのための地域のコミュニティにもなっている。
- ・ このように時とともに変容してきたリボンネットワークであるが、
- ・ 今日、これからのリボンネットワークがどのように発展すれば、皆さんの生活の安全を守り、より豊かに充実させるシステムとなるのかを、皆さんの知恵や知識を頂いて、5年先のあるいは10年先のリボンネットワークの設計図を描けるようにできれば良いと思う。
- ・ 皆さまが、どのようなIT生活を望んでいるのか忌憚のない提案やご意見を出して欲しい。

4. 規約、会員マニュアルの説明・・・佐藤弥子

- ・ 規約・・・改定なし
- ・ 一般会員マニュアル・・・変更点の説明、主な変更点は、現在は元気で、毎日見守りを必要としないリボン会員には、週一回程度の返信でも許容されるリボンメールサロンに所属してもらう、その場合メールによる見守り対象にもならない事を承認する、と言う点を明確にした。（配布資料「リボンネットワーク一般会員マニュアル」の8項）

5. 昨年度の活動報告・・・梅原昭彦

資料に沿って説明 質疑・・・なし

6. 昨年度の収支報告・・・梅原昭彦

資料に沿って説明 質疑・・・なし

7. アンケートの集計結果・・・梅原昭彦

資料に沿って説明 質疑・・・なし

8. 今年度の活動目標・・・梅原

資料に沿って説明、特に収支上全ての会場で設備使用料として一回300円を申し受けたい。
質疑・・・なし
拍手で承認

9. ネット上の交流の場の開設・・・中川航一

資料に沿って現状のSNS等を紹介 質疑・・・なし

10. 今年度予算案・・・梅原昭彦

質疑応答

質問 赤字予算となっているが、赤字部分はどうするのか？

回答 セブプロスの予算で補てんする

質問 赤字予算の解消法として

①設備使用料を 500 円にしたらどうか

②年会費を 2500 円にしたらどうか

③月謝制にしたらどうか 1500 円位

回答 色々検討した結果なので、今年度はこの予算で行いたい。来年度までに解決方法を検討する。

質問 体験会の指導方法として

それぞれレベルが違うので指導がしにくいと思う。レベルの程度に分けて指導する事を考えられないか？

回答 会場単位でレベルに分けて行くと、遠くて来られない人が出てくるので難しい。
最終的に原案通り拍手で承認

11. 団体保険について（文化活動あんしん補償プラン）・・・岸道子
保険の内容を説明し、終了後希望者受付

12. 全般に対する質疑応答

提案 一般会員マニュアルの下余白にマニュアルで引用している規約第 9 条を入れたらどうか

回答 解り易くなり良い提案である。採用する。

13. 以降懇談

14. 16:00 終了